

# 特集

## ちいきづくり・ねっとわーく ～大阪府地域づくり団体協議会の活動～

### はじめに

大阪府地域づくり団体協議会は、大阪府、府内市町村、地域づくりのための活動・研修等を行う民間団体（以下、「地域づくり団体」という。）により構成されており、会員相互の連携による情報提供や、交流を推進し、民間による自主的・主体的な地域づくりの取組を推進することを目的としています。今回の特集では、この地域づくり団体の日頃の活動についてご紹介します。

### 「熊野街道ルネッサンス」

SENNANまちづくり市民会議 代表 森広浩允

我々の活動目的は、「住んでよかった泉南市」の実現に寄与すること。

現在のテーマは、①生涯学習 ②文化歴史 ③環境を基本とし、その中からタイムリーな課題を選び、行政との協働に積極的に取り組みながら活動しています。

地域づくり団体全国協議会の助成を受け、平成22年4月3日に開催した、「熊野街道ルネッサンス」を中心に報告したいと思います。熊野街道は我がまち泉南市の中央を縦断しており、平成16年7月熊野三山参詣道が世界遺産に登録された時、我がまちは、世界から熊野詣をする人々にとっての門前町だと位置づけ、この街道筋を住んでよし訪れてよしの、魅力ある街並みにしたいとの想いで、平成17年から取り組んでいる事業です。

今回が6回目となり、“拝啓 桜の候となりました”と謳い、二部構成で開催しました。

一部は街道ウォッチング。JR阪和線泉砂川駅から熊野街道を、藤の梶本家→本陣跡角谷家→長慶寺→国史跡海会寺跡→古代史博物館→登録文化財山田家を巡り、JR阪和線新家駅に至る、約8キロのお手軽ハイキングコースに40名の歴史ファンが参加。

駅前から泉南案内人の会のガイドでまち歩きを楽しみ、海会寺跡では、ポカポカ陽気に恵まれた桜の下で歓迎コンサートを聴きながら昼食タイム。

二部は、隣接する市立古代史博物館でのシンポジウムに75名が参加。まず、基調講演「大阪ミュージアム」と題して、大阪府都市魅力創造局から大阪ミュージアム構想についての具体的な話を聴き、構想の狙いと現況についてよく理解することができました。次いで街道談義「道がつなぐ」と題して、道が何をつないで来たのか、参加者と一体となって語り合っていました。コーディネーター役の中尾清さん（大阪観光大学教授）の進行のもと、パネラーの朝廣佳子さん（平城遷都祭実行委員会）からは、1300年祭を中心に百済～難波～奈良にもたらされた仏教文化について、堀家啓男さん（宿場町枚方を考える会）からは、京の都～大坂に経済と人を運んだ東海道枚方宿について、地元から参加の片木哲男さん（市場の歴史を残す会）からは、大坂～熊野詣の中継地として栄えた信達宿についてそれぞれお話をお伺いできました。今回のシンポジウムでは、それぞれの道が、人・物・文化・地域をつなぐ動脈として大きな役割を担ってきたのだと、道への認識を新たにするきっかけとなりました。

また、参加者からは、有意義な楽しいひと時であったとの感想が多数寄せられ、以前我々が参加した



地域づくり全国大会で得た「イベントの意義は、人を集め・人を楽しませ・人を学ばせること」の教訓が生きたと実感。平成17年以降、今回で6回目となるこの事業の成果としては、第1回「熊野街道ルネッサンス」のシンポジウムがご縁となり、1本の藤の木に4万の花房を誇る、梶本家の野田藤を守る藤保存会が結成されたことがあげられます。今では、4月中旬の満開時期には、蟻の熊野詣を偲ぶ程の人数で、街道筋が賑わう一大イベントになりました。ちなみに、この野田藤は、大阪ミュージアムのベストセレクションとしても登録されており、地域の宝として泉南のパワースポットとして熊野街道に生き続けることでしょう！

他に取り組んでいる活動は、またの機会に報告したいと思います。

(SENNANまちづく市民会議

<http://www.rinku.zaq.ne.jp/bkama604/>)

## 結成25周年の記念講演会を開催

宿場町枚方を考える会 会長 堀家啓男

枚方は江戸時代、東海道第五十六番目の宿場町として繁盛しました。一般的には「東海道五十三次」ですが、枚方では東海道は五十七次とされています。「宿場町枚方を考える会」は、旧枚方宿の歴史を後世に伝え、街並み保存を働きかけることや、京、大坂間の伏見、淀、枚方、守口の四宿を加えた五十七次説を広く市民に知らせることを目的に、昭和60年3月に発足しました。これまでには、市内のデパートで枚方宿の展示会を数回開催し、往還筋を歩く会、学習会、講演会の開催など、多様な活動を行ってきました。この結果もあり、東海道宿駅会議で五十七次が周知されるようになり、また、市行政の文化、観光分野で、枚方宿の魅力ある街づくり事業として、「都市景観形成要綱」の制定、旧枚方宿地区の街づくり地域指定、地元住民の協議会の発足などが進められ、平成13年には、市が船宿「鍵屋」を枚方宿鍵屋資料館として整備し、文化観光の拠点としてオープンしました。これらは本会が市に対して粘り強く要望してきたことであり、その実現は本会にとって大きな喜びとなるものでした。

しかし、会員の高齢化により、会の展開が難しくなりつつあるなかで、結成25周年目の平成22年9月5日、枚方市大垣内町の北大阪商工会議所大ホールにおいて、会のさらなる発展を図るため、記念講演会と紀州藩楠葉小休本陣資料展示会を開催することとしました。地域づくり団体全国協議会から助成をいただき、著名な講師をお迎えすることができたため、会場が満員となる約200人の参加者がありました。多くの市民に会の活動内容を知らせることができ、また新会員14名を仲間として迎える成果を挙げました。枚方宿を顕彰し、枚方宿地区街づくりを進めるため、新しい力も加えて今後も努力していきたいと決意を新たにしています。

(宿場町枚方を考える会 会員数89人

事務局 枚方市岡山手町12-6 (多田方))



### お知らせ

- 大阪府地域づくり団体協議会では、会員を募集しています。
- 会員になると、以下の特典があります。
  - ・地域づくりに役立つ情報を提供します。
  - ・地域づくり団体全国協議会からの情報誌等の支援を受けることができます。
- 負担金はありません。
- 入会に関するお問い合わせは所在地の市町村または下記までお願いします。

### 連絡先

- ご意見・ご質問、お問い合わせにつきましては、下記までご連絡ください。
- 〒540-8570 大阪市中央区大手前2-1-22  
大阪府地域づくり団体協議会事務局  
(大阪府総務部市町村課内)
- TEL 06-6941-0351 (内線 3501)  
06-6944-9110 (直通)
- FAX 06-6944-6099
- URL <http://www.pref.osaka.jp/shichoson/dukuri/>